

2025年度 Q Cサークル神奈川地区活動計画

2025年度 Q Cサークル神奈川地区活動方針

基本方針

地区内のQCサークル活動（小集団改善活動）の普及・定着を図り、企業の体質改善に寄与する。

- 〈基本項目〉
1. 企業ニーズに対応した活動の展開
 2. 賛助会員会社、一般会社への普及と支援
 3. 幹事のレベルアップと幹事会員会社への寄与

神奈川地区 年度方針

【地区中期指針】（2024年度～2026年度）

1. Q Cサークル活動（小集団改善活動）の良さを追求して、経営者層からの理解と支援向上を目指し仲間を増やす。
2. 将来を展望した組織運営に転換し、会員会社と幹事が満たされる活動を展開する。

【地区年度方針】

1. 企業ニーズや変化スピードに対応しながら、時代に合った行事企画とスリムな運営を実現する。
2. 幹事育成のため、知見を有する役員・指導員と連携し、積極的な教育支援を実施する。

2025年度目標値

1. 行事参加者数・・・ 参加者数(有料) 680名以上（2大会 1 研修）
2. 地区内発表サークル数・・・ 36サークル以上（事業所見学交流会：12、総合大会：24）
3. 幹事会員会社数・・・ 12事業所以上（大学ゼミ1含む）*スタート時点：11事業所（大学ゼミ1含む）
4. その他の管理指標：行事参加企業数、賛助会員会社数、幹事数、行事（大会・研修）参加者満足度

重点実施項目

【地区年度重点実施事項】

1. 仲間・参加者の拡大を推進する。

- 1) 幹事の負担軽減を達成し、地区活動に参画しやすい環境を構築する。
- 2) 初参加企業やフレッシュサークルなどに対する丁寧な支援を展開し、参加者の満足度を得る。
⇒地区行事や出前研修などを通して、地区活動の魅力（メリット）を前面に押し出していく。
⇒参加企業のニーズに対応した行事規模で質の向上を目指す。

2. 幹事の人財育成を強化する。

- 1) 各企業での経験や実績を考慮し、早期の幹事育成を図る。
～審査員・講評者の認定 & 研修会講師の認定～
⇒幹事アンケートから実力マップを見直し、地区行事研修コースの講師育成計画をレベルアップ委員長と立案し実施。
- 2) 各幹事が行事運営と役割が果たせるよう知見のある方たち（副世話人・指導員・OB）がノウハウを指導・伝授できる教育体制を整える。

3. 地区組織の将来を見据えた業務改善に取り組む。

- 1) 時代に合った行事運営をするために、合理化・効率化を図る。
⇒地区活動合理化推進検討会を立ち上げ、支部や他地区の状況を把握・BMLし、将来のあるべき姿に向けた議論を開始する。

運営の特徴

1. 地区運営の特徴「明るく・楽しく・元気よく」をモットーに信念を持って活動を推進する。
2. 魅力ある公的機関賞を授与し（県知事賞・市長賞・商工会議所会頭賞）発表を促進する。
3. サービス業界（福祉・医療・物流等）を含めた幅広い部門からの発表の場を提供する。
4. 地区活動をスリム化し、活力ある将来に向けた改革にチャレンジする。